

湿度

めっきり寒くなりましたねえ。



毎月発表される気象庁の「エルニーニョ監視速報(No.362、令和4年11月10日)」での2022年10月の実況と、2022年11月～2023年5月の見通しでは、ラニーニャ現象は続いて今後冬の半ばにかけてラニーニャ現象が続く可能性が高い(80%)としていますので、超寒い冬になると勝手に予想してとても**おびえて**おります。(寒いのは苦手です) 

この季節になると天気予報で「空気が乾燥しています。」とか「湿度〇〇%」などの言葉をよく耳にするようになりますね。



私たちが一般的に使っている「湿度」は、**相対湿度**のことで、空気中に含まれる水蒸気量の飽和蒸気量に対する割合で、%で表されます。感の良い方は気づいたと思いますが、「相対」があったら「絶対」があります。

絶対湿度は空気 1 m³に含まれる水蒸気の質量で g/m³ で表されます。

(「kg/kg」としているものもあります。)

相対湿度と絶対湿度の違いは、相対湿度は気温で変化することです。

気温が上がれば飽和蒸気量は多くなり気温が下がれば少なくなりますので、水蒸気量(絶対湿度)が同じでも気温で相対湿度は変化する事になります。

そして、木材の乾燥の程度を、数日前からの湿度を考慮に入れて計算して表す**実効湿度**があります。



すこし堅い話になりますが、消防法第22条では、「気象庁長官、管区气象台長、沖縄气象台長、地方气象台長又は測候所長は、気象の状況が火災の予防上危険であると認めるときは、その状況を直ちにその地を管轄する都道府県知事に通報しなければならない。」と定めています。この



火災気象通報の大阪管区气象台の基準は「乾燥注意報(最小湿度40%以下で実効湿度60%以下)」及び「強風注意報(陸上12m/s)」で降雨、降雪を予想していない場合としています。

乾燥と強風は火災被害を大きくする要因ですので要注意です。



令和3年版消防白書によると火災は減少傾向にあります。

これは電気器具等の防火安全性能の向上、喫煙率の減少、電子タバコや住宅用火災警報器、防犯カメラの普及などが考えられます。

令和2年中の出火件数は、34,691件(対前年比2,992件減、同7.9%減)で、10年前(平成22年中)の出火件数46,620件の74.4%となっています。また、火災による死者数も、平成22年以降おおむね減少傾向にあって、令和2年中の火災による死者数は、1,326人(対前年比160人減、同10.8%減)で、10年前の火災による死者数1,738人の76.3%となっています。

令和2年中の住宅火災による死者数(放火自殺者等を除く。)は899人(前年同数)で近年では横ばいとなっています。また、住宅火災による死者数(放火自殺者等を除く。)のうち65歳以上の高齢者の死者数は645人で、全体の71.7%を占めています。

令和2年出火原因		出火件数	構成割合(%)
①	たばこ	3,104	8.9
②	たき火	2,824	8.1
③	こんろ	2,792	8.0
④	放火	2,497	7.2
⑤	火入れ	1,684	4.9
⑥	電気機器	1,611	4.6
⑦	放火の疑い	1,555	4.5
⑧	電灯電話等の配線	1,398	4.0
⑨	配線器具	1,206	3.5
⑩	ストーブ	1,076	3.1
出火総件数		34,691	

出火原因は、右表のとおりです。少々強引ですが、放火と放火の疑いを合計(④+⑦)すると4,052件、11.7%、電気機器や配線等(⑥+⑧+⑨)を合計すると4,215件、12.1%になります。



電気関係の火災は「火」を使っている意識がないことや、夜間や無人でも出火するのが特徴と思います。

ここからは、一般的な相対湿度(以下、「湿度」)でお話を進めていきます。

建築物における衛生的環境の確保に関する法律では空気調和設備の基準として湿度は40%以上70%以下と規定されています。快適に過ごすには気温20℃、湿度40~60%、若しくは50~60%が良いとされています。



湿度が低すぎるとウイルスが活発化する上、私たちの繊毛活動、免疫機能が低下し、感染症の危険性が高くなります。逆に湿度が高すぎるとカビ、ダニが発生するそうです。



コロナとインフルエンザの同時流行、フルロナ(カワイイし言いやすいですがコロフルじゃないですよ~)が不安視されていますので、室温と湿度もしっかり管理が必要です。



気ぜわしくなる季節に、防火、防犯、防災、体調管理となかなか気を抜くことの出来ない日々ですが、笑顔で過ごせるよういろいろ気をつけて参りましょう。

<参考>

気象庁 <https://www.data.jma.go.jp/>

省エネの達人:冬のウイルス対策に『湿度』との上手な付き合い方を知る <https://eco-tatsujin.jp/>

じんラボ:乾燥は大敵! 適切な湿度を保つ方法と工夫 <https://www.jinlab.jp/>

tenki.jp <https://tenki.jp/>